

各 位

公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会

西日本支部 支部長 瀧浪 秀元
理事・事務局長 宮本 彰夫

2019年度『九州地区VE塾』 開講のご案内

環境問題が深刻化する中、持続可能な社会の実現に向けて、企業・団体の果たすべき責務が大きくなるとともに、国民一人一人の意識、行動の変革も課題となっています。顧客が求める機能を最低のライフサイクル・コストで確実に達成することによって資源の有効活用を図るVE（ValueEngineering）の普及と活用、そのための人材育成も一層求められてきています。

『九州地区VE塾』は、このVEの実践を担える人材を育成するために設置された“VEワークショップ・セミナー”です。受講者が実際に職場で抱えている問題や課題をテーマに十分な時間をとって行うグループ演習はこの塾の大きな特長であり、受講者の方々から毎年好評をいただいています。

この塾では、業務中になかなか経験できない異業種交流も可能です。また所定の出席率を満たして修了すると、

VEL認定試験の受験要件と、**VESスペシャリスト（VES）認定試験の受験要件のうち『VE学習経歴（48時間以上のVEワークショップ・セミナー受講）』を満たす**こともできます。

VEL又はVES資格の取得を目指している方も、ぜひご受講ください。



演習の様子

- ❖ **対 象**：まず始めにVEの概要を知りたい方、VEの導入・実践をお考えの方、VEL又はVES資格の取得を目指されている方をはじめ、**どなたでも受講**いただけます。業種・職種や年齢・性別、1社あたりの人数等に制限はありません。
- ❖ **開講期間**：2019年5月30日（木）～8月2日（金）〔全11会合〕
- ❖ **会 場**：(株)安川電機 本社〔北九州市八幡西区、JR黒崎駅から徒歩約3分〕
- ❖ **定 員**：14名
- ❖ **受 講 料**：36,400円 ※ただし、本会会員は28,000円。本会会員の紹介の場合は、30,800円
テキスト代、消費税込
- ❖ **講 師**：【塾長】小関要司氏〔元(株)安川電機 VE推進担当, CVS〕
- ❖ **申し込み**：5月15日(水)までに、3頁の申込書を次の申込先へFAXで送信願います。

【お問い合わせ先 / お申し込み先】

公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会 事務局

T E L . 03-5430-4488 / F A X . 03-5430-4431

URL : <http://www.sjve.org> / E-mail : info@sjve.org

➤ スケジュール

回	日程	内容
1	5 / 30(木)	オリエンテーション … VE塾概要の紹介、受講者の自己紹介 VEの基本 … VE概論、VE実施手順（機能定義）
2	5 / 31(金)	VEの基本 … VE実施手順（機能評価、代替案作成） VE実践テーマの選定 … 受講者が職場で実際に抱えている課題から互選
3	6 / 7(金)	VEの実践〔ステップ1〕 VE対象の情報収集
4	6 / 14(金)	〔ステップ2〕 機能の定義
5	6 / 21(金)	〔ステップ3〕 機能の整理
6	6 / 28(金)	〔ステップ4〕 機能別コスト分析 〔ステップ5〕 機能の評価 〔ステップ6〕 対象分野の選定
7	7 / 5(金)	〔ステップ7〕 アイデア発想 〔ステップ8〕 アイデアの概略評価
8	7 / 12(金)	〔ステップ9〕 アイデアの具体化 〔ステップ10〕 代替案の詳細評価
9	7 / 19(金)	提案（代替案の発表準備と発表） 修了証授与式
10	7 / 26(金)	成果発表準備①
11	8 / 2(金)	成果発表準備②

※1. 時間は全て10:00~17:00。

※2. 日程は変更させていただくことがあります。

※3. 成果発表会は3月6日（金）にマツダ(株)本社にて開催する予定です。

➤ 開講にあたって

VE塾は西日本地区におけるVEの普及と発展を目的としています。2004年以降九州地区と広島地区で多くの方に受講していただいています。卒業された皆さんはそれぞれの職場に戻られ、VE活動や原価低減活動などで活躍されています。

VE塾では塾生自身が企業内で抱える課題をテーマに取り上げてワークショップ・セミナー形式でVE活動を実施します。VEの実施手順に沿って、ステップごとにその目的、方法、手順などを理解して実践していきます。終わる頃にはVEの基本ステップや基本的な考え方をしっかりと身につけ、VEを実践で活用できるレベルに到達することができます。

VEではモノゴトの機能とコストを追求して、モノゴトの価値の向上を目指します。機能とは物事に備わっている働きや役割、目的です。言い換えるとその物事が存在する意義や本質です。最初に互選したテーマの構成要素一つひとつに対して「それは何か?」、「その働きは何か?」と問いかけます。たとえば小さなねじ一本についても、設計者がそのねじに託した役割があるからです。次に、テーマ全体または部分の機能を追求し、この機能より発想して代替案を創造します。VE塾の終わりには従来の殻を打ち破る代替案が提案できるはず。解決したい課題をお持ちの多くの方のご受講をお待ちしています。



小関塾長

2019年度『九州地区VE塾』 受講申込書

2019年 ____月 ____日

1. 申込者（受講者と同じ場合は記入不要）

所在地	〒		
会社名			
所属・役職名			
氏名		T E L	

2. 受講者

フリガナ			
氏名			
会社名			
所属・役職名			
所在地	〒		
T E L		F A X	
E-mail			

3. 受講料【どちらかの□に✓をしてください】

36,400円	【会員】28,000円	【会員の紹介】30,800円
◎折り返し、申込者の方に請求書をお届けいたします。請求書の到着後、銀行振込みでお支払ください。		

※ご記入の個人情報、請求書等のお届けや必要な場合の事前連絡、受講者名簿（講師と受講者に配布）の作成、当支部が主催する大会・セミナー等のご案内などに使用させていただきます。

※大会・セミナー等のご案内が不要な方は、右の□に×をお願いします。☞